

「うまれる」の試写会を実行委員、職員で見ました。感想の一部を紹介します。

言葉にするのは難しいですが、すごく心にずしんときた。専門家の話が間にはいるのが分かりやすく説得力がありました。

自分自身不妊治療を受けて入院したり、痛い思いをしたり焦ったりどんどん精神的に悪くなっていき 友だちの妊娠も素直に喜べない時もありました。死産された方を見た時はたまらなく思いました。あの方が再び妊娠できてほっとしました。

出産に立ち会うことが「立ち会い」かと思いましたが、妊娠中に一緒に過ごし話し合うことも立ち会いと言われ納得。我が家でも旦那さんにさっそく伝えました。自分の出産に感謝です。

結婚後なかなか子どもに恵まれなかったこと、妊娠中のいろいろなトラブル、産後の子育て・・・たくさんの事を思い返す良い機会になりました。あらためて両親、夫、こどもたちへ出会えたことに感謝です。

こども(5歳と7歳)と一緒にみました。こどもたちが、「うまれるってすごいねえ!」と言っていました。へその緒にも興味があり、「わたしのもあると?」とたくさん質問されました。こどもが興味を持ってくれたのがとてもうれしかったです。いつもカリカリしてる自分に余裕ができ、お腹に入っていた時のことなどゆっくり話せたことも良かったです。

とても面白かったというより感動しました。無事に産めたこと、元気で一生けん命わたしのお腹から生まれてくれたことに感謝しました。懸命に生きる人は美しいといいますが、とらた君のお母さんは、人として本当に素晴らしく 美しい人だと感じました。久しぶりに感動の涙をたくさん流しました。一番見てもらいたいのはやはり旦那さんです。大切な人、家族 親友に見てもらいたいと思います。

発表会が15日(土)9:30~より

音を合わせることは、周りのことを考えられ周りの音が聞こえることですがこれがなかなか大変です。「はじめるよ。」の声に 集団の気持ちちがぱっと揃えばいいのですが子どもたちの気分の波はそれぞれに波長がずれます。それでもクラスの意識が育つようにと、今年もたて割りのクラス合奏に取り組みました。楽器への技術の差、練習の差、大変なことを数えあげたらきりが無いから できることを一つずつ積み重ねてひと足づつ前への思いです。注意の多かった翌日は、思いっきり遊びの時間を作り 先生の工夫と知恵はあの手この手で子どもに迫ります。行事が、園生活の節になるのは 歌や合奏、劇を仕上げていく過程で子ども心に育つ友だちへの思いの深さや、稚拙ながらも練習を繰り返せばかたちになってゆく楽しさがあると思います。演じるこどもを支えるのは、お家の人の関心の度合い。双方で完成します。集中力の産むエネルギーの高さにはいつも驚嘆させられます。

12~1月 行事予定

- 12月 7日(金) こもれび組クラス懇談会 18:00~
- 12月15日(土) 発表会(以上児) 9:30~11:30
- 12月18日(火) 子育て支援観劇会
- 12月19日(水) 全体集会、(12月誕生会)
- 12月21日(金) ○の会 絵本読み聞かせとクリスマス会
- 12月25日(火) お弁当の日 + みんなでクッキング
- 12月29日(土) 年末保育(お弁当)

体操教室 **体操服** 12月 7日(金)、20日(木) 27日(木)
ひまわり会 **体操服** 12月 5日(水)、12日(水) 26日(水)

- 1月 4日(金) 保育開始
- 1月 8日(火) 全体集会、1月誕生会
- 1月9日(水) ~10日(木) 年長個人懇談
- 1月16日(水) おまつり会議 18:00
- 1月18日(金) 年長バスハイク(いのちの旅博物館)
- 1月25日(金) ひかり組懇談会 17:45~
- 1月26日(土) 久原っこ祭り(年長作品展示)

体操教室 **体操服** 1月10日(木)、17日(木)、31日(木)
ひまわり会 **体操服** 1月9日(水)、23日(水)、30日(水)